

総合大雄会病院



病院長名	高田 基志
所在地	〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目9番9号
交通案内	■「名古屋」駅もしくは「岐阜」駅から JR「尾張一宮」まで約8分。 「尾張一宮」駅から病院まで徒歩約10分。 ■名神高速「一宮インター」から約5分

□ 病院の特徴

総合大雄会病院は、1924年に開設された岩田医院がはじまりで、以降100年にわたり地域医療の発展に貢献してきた。現在は、地域医療支援病院として愛知県一宮市（尾張西部医療圏）を中心に人口約51万人の中核病院として地域医療の中核を担い、三次救急医療機関として救急救命センターを設置し24時間365日救急医療を提供している。PET-CT、MRI、320列CTなど最新の診断機器を導入し、ダビンチを使用した低侵襲ロボット手術など最新高度医療に取り組んでいる。また、近接する、外来診療に特化した大雄会クリニックと健診センター、総合診療科を有する大雄会第一病院が総合病院と一体となって、地域医療の幅広いニーズに応えられるよう体制を構築している。“進取の精神”で良質な地域医療を提供できるよう日々努力している。

□ 研修プログラムの特徴

【総合大雄会病院整形外科専門研修プログラム】

総合大雄会病院整形外科では2017年から暫定的にスタートした新専門医制度に先立ち、以前から従来型研修プログラムでも後期研修医を迎え、指導教育を行ってきました。個人の能力にもよりますが、年間120例以上の手術を執刀医として経験した研修医師もいます。研修方略では、研修期間全体で「160例以上を経験すること、そのうち術者としては80例以上を経験すること」と定められているので、いかに多くの症例が経験できるかがわかると思います。

整形外科の基本である外傷はもちろんですが、学習の進捗度合いによっては、関節再建や脊椎手術なども術前計画段階から、手術、リハビリテーションまで一貫した診療を行うことができます。また、学会活動にも力を入れており、年間5件前後の学会発表を行っています。専攻医にも年1回以上の学会発表ができるように指導していきます。

当院の2023年度の手術症例件数は約1,000件でした。このうち外傷関連の手術が約500件を占めています。当院には様々な疾病・変性疾患・外傷患者が受診し、救急車で搬送されます。脊椎手術も年間約100件行っています。

このように、当院は各専門分野の医師が各々の専門性を生かした治療を行うと共に、毎朝のカンファレンス、週1回の勉強会で互いの専門性を生かした意見交換を行い、運動器の機能回復を一番に考えた診療を行っています。



▲手術中



▲集合写真

□ 主な連携施設

関連施設：名古屋市立大学

千秋病院

足助病院

□ メッセージ

整形外科指導医（部長：犬飼智雄）



当科は名市大医局人事に加え、出身大学、出身地も様々な医師も集まって構成されています。カンファレンスを毎朝行い、研修には良いと思います。手術症例数も多く、早期から手術スキルを身につけるのに効果的な研修ができると自負しています。

□ 募集要項

・採用予定人数	1人
・給与/月額	550,400円（当直2回含む）
・当直回数/月	2回以上
・当直料/回	1次：43,000円～、2次：55,000円～
・その他	福利厚生あり、院内保育室あり
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 電話番号 0586-71-1211（代） Eメール resident-c@daiyukai.or.jp